

□日時：平成30年2月18日（日）13時30分～16時30分

□場所：熊本市立図書館（熊本市中央区大江町）2階集会室

第19回「戦争遺産フォーラムくまもと」事務局会

第1回「ピースくまもと（仮）設立準備」事務局会概要報告

3 / 5版

1 開会挨拶……戸崎くまもと戦跡ネット理事

今回からフォーラムくまもと事務局会と併せて第1回となります。「ピースくまもと（仮）設立準備」事務局会としても位置づけました。本日は、これまで作業部会で協議してきましたチラシ案等を提示します。皆様方で十分なご協議をお願いします。



開会での「くまもと戦跡ネット」
戸崎理事の挨拶

2 団体及び個人参加の方々から自己紹介

(1) 活動・取り組み等の報告

○新老人の会熊本支部・戦争を語り継ぐ会……高本世話人
代表世話人の代理出席である。3 / 14一心行大桜の演劇公演に向け、最後の練習に励んでいる。例会も100回を数え記念シンポジウムを開催し、今年も体験者証言を活字化して、出版を予定している。

○荒尾二造市民の会……諸隈副代表

代表には下津晃さんが就任した。「昭和荒尾資料館（仮）」として4月30日、諸隈宅を改造し開館の予定。また、「荒尾郷土資料館（仮）」を4年後を目処に開設を目指している。

○荒尾二造市民の会……福田一郎事務局員

子供とは戦争に関わる話題での確執もある。戦争を実体験した父親の戦争体験の聞き取りを丁寧に行い、父親の「遺骨収集の旅」が20数回続いた事に衝撃を受けた。現在、荒尾市新町の学生宿泊建物の調査を行い、写真での現況記録を行っている。4月にはHP開設も予定している。

○合志の近代遺産を学ぶ市民の会……上田代表

会結成以降2ヶ月毎に例会を開催している。再春荘給水塔は昨年度末に残念ながら、解体された。黒石原奉安殿の敷地内移設が予算化されているが、「移設困難」との形で安全対策を行った後に、「現状保存の決定」となればよいと思う。

○合志の近代遺産を学ぶ市民の会……赤瀬事務局員

合志には近代化の遺産が多数あり、住民の勉強が必要だと思い多くの方々と会を設立した。次回例会では、「戦後の開拓団と菊池電鉄」を話題として内容を深める予定である。

○上村真理子さん（宇城市）

戦後、戦争の事実日本人が向き合っていなかった事が、「継承の難しさ」となっているのではないかと。昨年夏の城南図書館での「絵本・玩具展」での発信が、八代高校生徒の戦争体験聞き取りにつながっている。松橋の町中図書館でも月1回、戦時資料を紹介している。

○三隅康資さん（熊本市）

熊日読者ひろばへ「平和への思いや資料館設立の投稿」等を継続し行っている。全国の平和資料館等を巡り、概要調査を進めている。本日は東京空襲資料館のパンフ・冊子を持参したので、この後に回覧します。



左：初参加の「新老人の会熊本支部・戦争を語り継ぐ会」の高本世話人と会活動紹介
中：初参加の「荒尾二造市民の会」の福田一郎事務局員と会活動紹介
右：くまもと戦跡ネットの活動紹介。啓発リーフレット『菊池飛行場を活写する』の説明

○くまもと戦跡ネット……戸崎理事

玉名（大浜）飛行場の地元にある有明中学校での「総合学習・玉名学」学習として10年にわたり地域支援の平和学習を行っている。練習機ユングマンのラジコン機の飛行体験、子ども達がつくるペーパークラフト機の作製体験、文化祭での大浜飛行場をテーマにした活動を継続して支援している。

○くまもと戦跡ネット……石川理事

会HPの管理を担当している。TOPページのスタイルを更新し、最新情報をトピックとして丁寧に更新して公式公開をしている。今回は「ピースくまもと設立準備会仮HP（案）」を作成した。また、子供達との体験学習「ペーパークラフト活動」も担当している。

○くまもと戦跡ネット……高谷

啓発リーフレット「菊池飛行場を活写する」を2月末に発刊した。戦後70年に、玉名歴史博物館で本会開催の「熊本の旧軍飛行場を活写する」での展示写真等に新たな資料を追加しての刊行である。4000部印刷で基本とし、菊池中央図書館にて無償配布中。また、菊池市への「菊池飛行場爆撃場の近代遺跡包蔵地としての追加指定」要望書を、リーフレット贈呈時の2/21に持参し提出した。

○『戦後75年 熊本の戦争遺産（仮）』出版に向けての、資料収集状況を報告した。

※人権NPOちない、熊本の戦争遺跡研究会、花房飛行場の戦争遺産を未来につたえる会、人吉・球磨の戦争遺跡を伝えるネットワーク、人吉海軍航空隊を顕彰する有志の会、平和憲法を活かす熊本県民の会、坂田和弘さん、牧口敏孝さん……欠席。

※オブザーバー参加の熊本日日新聞社熊本総局様は、熊本城マラソンで取材なし。

(2) 2019年「第23回戦争遺跡保存全国シンポジウム熊本大会」の開催

期日は、平成31年8月24日（土）・25日（日）。23は準備委員会、26は見学会の予定。前回までに戦争遺産フォーラムくまもと事務局会を母体とした「熊本大会実行委員会」発足の確認。第23回戦争遺跡保存全国シンポジウム熊本大会実施要綱（案）の概要を説明した。

さらに昨年度第22回高知大会実施状況を補足説明した。過去の第14回沖縄南風原大会・第7回大分宇佐大会冊子の回覧を行い、具体的なイメージを高めていただいた。

[休 憩]

3 熊本に、「戦争と平和のミュージアム“ピースくまもと（仮）”」設立を

(1) 「設立骨子（案）」「三本の柱」2/18版の確認

※資料1

- 1から3項目の順番は、2項目が先が良いのではないかな。
- これまでの平和憲法の会要望等の経緯からすると、援護関係への働きかけとして空襲資料館機能の優先が良い。
- 「空襲資料館」「ダークツーリズム資料館」「戦時資料館」の標記が、三つの姿としての読み込めず、3館設置したい様な文面となるので、括弧標記は削除してはどうか。
- 館全体をイメージ化し、多角的に捉えるためにも「三本の柱」は残したほうが良いのではないかな。
- 文言にある「ダークツーリズム」の意味は、まだ一般的ではないのではないかな。一般に理解しづらく、日本語に置き換えられないかな。「負の遺産」の言葉使用や表現、解釈の仕方は課題もあり難しい。
- 「ダークツーリズム」は、これまで新たな観光概念として本会でも検討してきた。すでに広島原爆ドーム等での修学旅行・観光等も対象としており、館設立に向けて行政への働きかけに必要ではないかな。
- ダークツーリズムの言葉や概念を知ってもらい意味からも3本柱からは表現として外すが、下位項目には残し、戦跡見学ツアー等での新たな視点として今後検討してはどうか。
- 当初資料には「ダークツーリズム」の言葉は外し、その後丁寧に詰めて、説明文も追加するなどして内容を深めてはどうか。



上：福田一郎さんの戦時証言等の聞き取りの説明

下：石川幸彦さんからの「ピースくまもと」HP（案）の説明

(2) 「タイムテーブル（案）」2/18版の説明・検討

※資料2

- 特段問題はなし。原案の通り進めてほしい。

- 4 「戦争遺産フォーラムくまもと」と「戦争を語り継ぐ会」合同研修会・例会 ※資料 3
 日時は平成30年3月24日（土）午後2時から、場所は熊本市国際交流会館5階大広間A
 （定員54人）、内容としては、両会活動報告・設立骨子案等の基本方針説明・上村真理子
 さん発表・意見交換（小グループ）の原案どおりとする。
 既に新老人の会・戦争を語り継ぐ会では案内は配布済み。各団体等からは3名程度の参加体
 制の確認をお願いします。意見交換の小グループ割りは、当日の参加名簿で行います。

- 5 「ピースくまもと（仮）」設立準備会の発足 ※資料 4
 日時は平成30年5月13日（日）午後2時から、場所は熊本県民交流会館「パレア」第1
 会議室（100～120人）。実施案の細部は次回に検討します。各団体からは最小でも5名
 程度の参加や、各会例会としての位置づけでの参加体制を確保下さい。
 ○「ピースくまもと（仮）設立準備会」開催チラシ案の検討。表写真2枚の使用、桜のイメー
 ジ画の利用、文面原案の承認済み。入場無料だが、表面には資料代500円を、仮HPアド
 レスは裏面の連絡項下段に記載する。
 ○チラシはくまもと戦跡ネット5000枚、語り継ぐ会も追加分2000枚を印刷。完成後に
 各団体に配布します。
 ○報道機関には、準備会設立の紹介や5/13催しの事前告知も依頼予定。
 ○準備会として「仮HP（案）」を作製した。
 ○正式発足までは、メンテナンス・その都度の情報発信が必要であり、くまもと戦跡ネットHP内に仮住まい状態が良いのでは
 ないか。現況はワイド画面で、活字も大きくして年配の方にも見
 やすくなっている。まだスマホは未対応であるが、検討中である。
 今後は、正式発足した「ピースくまもと」でドメイン取得・サー
 バー利用等の費用も含め検討が必要である。

- 6 その他 次回の「第2回ピースくまもと（仮）設立準備事務局会」
 は、4月8日（日）午後1：30から、本日と同じ本会場で開催。
 ※ピースくまもと設立準備事務局会のメンバーのみ参加下さい。

- 7 閉会挨拶……上村真理子様
 ピースくまもと設立に向け多くの協議をありがとうございました。
 事務局で骨子・チラシ・HP案等を丁寧に作製し、今回提示して
 もらった。これを全員で意見を出し合い、より良い物にしていく事
 が大切で、自分自身もこの作業に参加できて嬉しく思った。



閉会での上村真理子さんの挨拶



くまもと戦跡ネットの活動紹介

2/21、菊池市長（代教育長）への啓発リーフレット「菊池飛行場を活写する」の贈呈、「菊池
 飛行場爆撃場の近代遺跡包蔵地としての追加指定」要望書の提出
 花房飛行場の戦争遺産を未来につたえる会事務局泉田栄一郎菊池市議、くまもと戦跡ネット石川
 幸彦事務局員、高谷の3名で対応

問い合わせ先・連絡先

戦争遺産フォーラムくまもと
 （くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク事務局） 高谷 和生
 個人携帯 090-1513-5528
 Eメール takayanagi912@yahoo.co.jp
 HP URL http://www.kumamoto-senseki.net/